

結果

乾燥促進装置を使用することで、養生時間が2分程度と縮小することができた。これによって住宅街や商業施設の乗り入れ口や交通量の多いバイパスでの作業で乾燥前に一般車に踏まれることもなく、路面をきれいに保ち、出来ばえもよく施工できた。また、施工後に養生をする為の作業員が削減できたことにより、人件費削減もすることができた。

施工直後の塗料の乾燥確認



考察及びまとめ

例年、水性型路面標示塗料の乾燥前に一般車等に踏まれてしまう恐れがある為、この技術を活用し、安全に公衆災害を防止した作業ができるものとする。